

長崎救急医学会
会員各位

平素より大変お世話になっております。

第29回長崎救急医学会学術集会は、LIVE配信、アーカイブ配信を無事終了いたしました。今回『新型コロナウイルス感染症との闘いの記録～それぞれの立場からの報告～』というテーマにて開催いたしましたが、一般演題24演題、パネルディスカッション6演題、特別講演と31名の多職種の方々にご発表いただき、130名余の皆様にご参加いただくことができました。今回は初の試みでweb開催の形態となりましたが、コロナ禍での会員の皆様の懸命なご努力、ご活躍を拝見することができ、一定の目的は果たすことができたのではないかと感じております。

質疑応答で直接熱い議論を交わすことは叶いませんでしたが、今後またその機会が持てますことを切に願います。

手づくり、試行錯誤の学会開催でしたので、学会の準備及び運営に関しまして、種々の不備・不行き届きがございましたことは何卒ご容赦ください。

まだまだ新型コロナウイルス感染症との闘いは継続いたしますが、本学会を通しての情報共有が日々の業務において少しでも皆様のお役に立てれば幸いに存じます。

このたびは誠に有り難うございました。

今後ともよろしく願います。

令和3年9月11日

第29回学術集会会長 中道親昭